

お乳以外の味や乳首以外のスプーンに慣れるための時期です。スプーンは小さめで、あまり深くないものがよいでしょう。一日一回、機嫌のよい時にひざに抱っこして与えましょう。



(表情を見ながら)

午前寝から目覚め、ミルク母乳の時間の間の機嫌のよい時間に一人一人抱っこして、野菜スープを入れてあげます。初日からピチャピチャしゃぶるように五サジ程飲みほしてしまおう子、三口目位になると母乳との違いがわかり、嫌な顔をし泣き始める子、タラタラこぼしながら飲む子もいます。一週間位すると八〜十サジと、どんどん増えてきます。その子の表情と様子を見ながら進めていきます。楽しい雰囲気をつくりましょう。

五カ月すぎたら (初期)

おもゆと野菜スープ(ゆで汁)と裏ごし野菜をお湯かゆで汁でトロトロにのびしたものを、ひとサジから与えます。この頃から下唇を閉じてゴックンと飲みこ

めるようになります。味付けはまだ必要ありません。野菜そのものの味で進めましょう。

六カ月を過ぎたら (初期)

おもゆに少し裏ごしたおかゆを混ぜていきます。トロトロからドロドロ・ベタベタへ。裏ごし野菜ものはスープの量を減らしていきます。上下の唇を閉じて自分から食べ物をとりこむようになりま。後半は裏ごさずに、すりばちですりつぶしてもよいでしょう。



座位がとれるようになったら、ラックに座って食べさせる



(個人差がでてきます。)

子ども達はこの頃になると寝返り、回施ができ動けるようになります。スープを上手に飲めてきた子は口の開きもよく、スプーンを近づけると「ズズーッ」と飲み込み「早く早く」と要求するようになります。口を動かしてモグモグするのですが「アーンマンマだよ」と言っても口を開けない子はタイミングが難しく泣き出してしまふことがあります。口の中に入り味がわかると泣き止んで食べ始めます。また、舌を押し出してうまく飲み込めず、魚・芋類等飲み込めない時は少量ずつ入れてあげます。甘みのある物等、好みも出てきますので、一品ずつ交互に与えながら、好きな物を期待させたり、座っているのがイヤがる時は抱いて食べさせたりします。保育園で主に食べさせているので親に見学にきてもらおう機会を作ります。一サジずつゆっくと、食べたいという気持ちが出てくるのを待ちながら食べさせることを確認しました。